

研修申込書

令和 年 月 日

公益財団法人鹿児島県林業担い手育成基金理事長
(鹿児島県林業労働力確保支援センター) 殿

鹿児島県林業労働力確保支援センターの研修を受講したいので、次のとおり申し込みます。

受講希望研修種目		(希望種目1つを記入)			
申 込 者	ふりがな				
	氏名				
	生年月日	<input type="checkbox"/> 昭和	年	月	日
		<input type="checkbox"/> 平成			
所 属 事 業 体	所在地	(〒 —)			(鹿児島県の場合、県名は記入不要。)
	名称	(〒 —) (電話)			(所属のない者は記入不要。)
の 個 人 取 扱 情 報	(必ず記入) <input type="checkbox"/> 同意 <input type="checkbox"/> 不同意	本基金では、各種研修を実施するために、必要最低限の個人情報を取得しています。 この情報は、研修の準備や修了証の作成等の目的外に利用することはありません。 ただし、監督官庁等へ義務付けられたものや事業委託者が求めるものは報告します。 なお、上記のことに不同意の場合は、研修申込みを断ることがあります。			
受 講 資 格 証 明	申込様式第2号(技能用又は技能以外用)のとおり (注) 次の講習申込者が添付すること。				
	技能講習の申込者		安全衛生教育等講習の申込者 (技能講習以外の講習の申込者)		
	経験年数を必要とする技能講習	講習科目の一部免除がある技能講習			
はい作業主任者 地山の掘削及び土止め支保工作業主任者	小型移動式クレーン運転 フォークリフト運転 不整地運搬車運転 玉掛け	伐木等機械運転 走行集材機械運転 簡易架線集材装置等運転 林業架線作業主任者			

推薦書

令和 年 月 日

上記の者は、鹿児島県林業労働力確保支援センターの研修を受けるのに適当と認めるので推薦します。

推 薦 者	名称・所在地		
	職・氏名・印		職 印

- ① 本推薦書は、鹿児島県委託事業により行う技能講習・特別教育等に係る申込者のうち、県の認定林業事業者又は登録林業経営体に所属しない林業就業者等について作成すること。
- ② 推薦者は、県内の市町村、林業関係機関等(森林組合、高校、県林材協会、県林防災等)の長とすること。

(注) 1 研修申込書の作成、提出先等については、別紙「研修申込書類の作成等要領」によること。
 2 問い合わせ先
 鹿児島県林業労働力確保支援センター
 (〒899-5302) 始良市蒲生町上久徳182-1 電話: 0995-54-3131 FAX: 0995-52-1022

確 認 欄	記載内容(氏名・生年月日・現住所)確認証書等	確認者	確認年月日

技能講習受講資格証明書

受講希望 研修種目			研修申込者 氏名	
技能講習の種別	証明する受講資格(受講に必要な経験年数) (注)該当する一つの□にレ印を付す。			経験年数
1 はい作業主任者	<input type="checkbox"/>	ア	はい付け又ははい崩しの作業に3年以上従事した経験を有する者	
2 地山の掘削及び土止め支保工作業主任者	<input type="checkbox"/>	ア	地山の掘削又は土止め支保工の作業に3年以上従事した経験を有する者	
	<input type="checkbox"/>	イ	大学、高校で土木、建築、農業土木を専攻して卒業した者で、地山の掘削又は土止め支保工の作業に2年以上従事した経験を有する者	
技能講習の種別	証明する受講資格(講習科目の一部免除となる資格) (注)該当する一つの□にレ印を付す。			
3 小型移動式クレーン運転	<input type="checkbox"/>	ア	クレーン・デリック等(統合前のクレーン又はデリックを含む。)、又は揚貨装置の運転士免許を受けた者	
	<input type="checkbox"/>	イ	玉掛け又は床上操作式クレーン運転の技能講習を修了した者	
4 フォークリフト運転	<input type="checkbox"/>	ア	大型、中型、準中型、普通又は大型特殊(ブルドーザ等の装軌式自動車を運転できるものに限る。)の自動車免許を有する者	
	<input type="checkbox"/>	イ	大型第二種、中型第二種、普通第二種又は大型特殊第二種(ブルドーザ等の装軌式自動車を運転できるものに限る。)の自動車免許を有する者	
5 不整地運搬車運転	<input type="checkbox"/>	ア	車両系建設機械(整地・運搬・積み込み用及び掘削用、又は解体用)運転の技能講習を修了した者	
	<input type="checkbox"/>	イ	大型特殊又は大型特殊第二種自動車免許を有する者	
	<input type="checkbox"/>	ウ	建設機械施工技術検定のうち、1級の技術検定に合格した者で実地試験においてトラクター系建設機械操作施工法を選択しなかったもの又は2級の技術検定で第2種から第6種までの種別に該当するものに合格した者	
6 玉掛け	<input type="checkbox"/>	ア	クレーン・デリック等(統合前のクレーン又はデリックを含む。)、移動式クレーン又は揚貨装置の運転士免許を受けた者	
	<input type="checkbox"/>	イ	小型移動式又は床上操作式のクレーン運転技能講習を修了した者	
20 その他	<input type="checkbox"/>	ア	申込み時点では、上記の資格を有しないが、受講予定日前までに該当する資格を取得する見込みの者	

経験年数等証明書

上記受講希望研修種目に係る研修申込者の経験年数等について、次のとおり証明します。

雇用期間 (始期～終期)	従事期間 (始期～終期)	従事 年月数	証明者(従事事業体の代表者)の住所、名称、職・氏名・職印	
平成 年 令和 月	平成 年 令和 月	年	住所 名称	印
平成 年 令和 月	平成 年 令和 月	ヶ月	職・氏名	
平成 年 令和 月	平成 年 令和 月	年	住所 名称	印
平成 年 令和 月	平成 年 令和 月	ヶ月	職・氏名	
平成 年 令和 月	平成 年 令和 月	年	住所 名称	印
平成 年 令和 月	平成 年 令和 月	ヶ月	職・氏名	
累計経験(従事)年数		年	(注) 従事年月数の合計年数を記入。1年未満(月数)は切り捨て。	

受講資格証明証書写し	<p>(注) ① 上記技能講習の種別のうち、 2 イ の該当者は、該当する科目を専攻して卒業した書面の写しを貼付。 3, 4, 5, 6 の該当者は、□にレを付した証明書面の写しを貼付。 20 の該当者は、資格取得後に証明書面写しを提出。(持参、郵送、FAX)</p> <p>② 講習受講時点で有効期限切れとなる自動車免許は、更新したものを再提出すること。</p> <p>③ 自動車免許証等の表・裏面記載のある証明書面は、両面の写しを貼付。</p> <p>④ 本欄に貼付できない場合は、裏面に貼付、又は別紙にて添付して可。</p>
------------	---

(注) 1 本様式の作成等については、別紙「研修申込書類の作成等要領」によること。

確認欄	受講資格	確認者	確認年月日	摘要(証明証書原本確認等)
	有・無		R 年 月 日	原本確認 R 年 月 日 印

講習受講資格証明書

受講希望 研修種目		研修申込者 氏名	
講習の種別	証明する受講資格(受講に必要な資格) (注)該当する一つの□にレ印を付す。	証明対象者	
11 伐木等機械 運転業務	<input type="checkbox"/> ア 当該機械の運転業務に係る特別教育講習のうち、学科講習を修了した者	講習科目が実技のみの 特別教育講習を受講す る研修申込者	
12 走行集材機 械運転業務	<input type="checkbox"/> ア 当該機械の運転業務に係る特別教育講習のうち、学科講習を修了した者		
13 簡易架線集 材装置等運 転業務	<input type="checkbox"/> ア 当該装置等の運転業務に係る特別教育講習のうち、学科講習を修了した者		
14 林業架線作 業主任者	<input type="checkbox"/> ア 機械集材装置運転業務特別教育講習を修了した者	研修申込者全員	
20 その他	<input type="checkbox"/> ア 申込み時点では上記の資格を有しないが、受講予定日前までに該当する資格を取得する見込みの者		
摘要	11～13の講習に係る研修申込者は他の講習機関で学科講習を受講すること。		

受講資格証明証書写し	<p>(注) ① 上記講習の種別のうち、 11～14 の該当者は、証明書面の写しを貼付。</p> <p>20 の該当者は、資格取得後に証明書面写しを提出。(持参、郵送、FAX)</p> <p>② 本欄に貼付できない場合は、裏面に貼付、又は別紙にて添付して可。</p>
------------	---

(注) 1 本様式の作成等については、別紙「研修申込書類の作成等要領」によること。

確認欄	受講資格	確認者	確認年月日	摘要 (証明証書原本確認等)
	有・無		R 年 月 日	原本確認 R 年 月 日 印

(別紙)

宿泊・食事等申込書

申込日	令和 年 月 日	事業・ 研修名	
申込者	氏名		電話
	現住所	(〒 -)	性別
	所属名		担当者名

申込内容

月	日	曜日	朝食	昼食	夕食	宿泊	摘要 (申込要領)	
			500円	700円	800円	300円		
/							① 申し込む宿泊・食事欄に○印を付し、宿泊・食事経費及びテキスト代の合計額を計算。 ② 本申込書は、持参・郵送・ファックスにより提出。 ○提出期限: 月 日() 必着 (提出期限が明示されていない場合は、原則として、研修初日に5日前までに必着) ○FAX番号: 0995-52-1022 (鹿児島県林業労働力確保支援センター) ③ 宿泊・食事を予約しない者は本申込書の提出は不要。 ④ 食物アレルギーについては対応できないので、それを考慮の上、申し込んでください。 ⑤ 下記の「研修館宿泊施設等の利用条件」を考慮して申し込むこと。 ⑥ 宿泊室や浴室の利用に関して、ご要望等がある方は事前にご相談ください。	
/								
/								
/								
/								
/								
/								
/								
/								
/								
利用回数計			回	回	回	回		
金額			円	円	円	円		
経費			宿泊・食事金額計				円	テキスト代 円 経費計 円

「研修館宿泊施設等の利用条件」

- ① 講習前日(前日が日曜日、祝日の場合を含む。)の宿泊(前泊)はできるが、夕食及び翌日の朝食はできない。
- ② 金曜日及び講習最終日の宿泊、夕食はできない。
但し、講習最終日が次回講習の前日となる場合はこの限りでない。
- ③ 土曜日の宿泊、土・日曜日・祝日の食事はできない。
但し、当該日に講習がある場合はこの限りでない。
- ④ 宿泊者以外(通勤者)も食事の予約はできるが、現地研修・講習時の弁当は予約できない。
- ⑤ 食事予約の追加・取消しは、摂食の前々日(2日前)までしかできない。
(摂食の前日(1日前)以降に予約を取消した場合、取消した経費は返納できないことがある。)
- ⑥ 経費は、講習初日に全額を納めること。

(別紙) 研修申込書類の作成等要領

1 作成する研修申込書類

講習の種類	研修申込書類名 様式	研修申込書 申込様式第1号	技能講習受講資格証明書 申込様式第2号 (技能用)		講習受講資格証明書 申込様式第2号 (技能以外用)		宿泊・食事等申込書 別紙 「宿泊・食事等 申込様式」
			経験年数 を要するもの	講習科目の受 講の一部免除 のあるもの	経験年数 を要するもの	資格を要 するもの	
技 能 講 習	車両系建設機械運転	○					利用者のみ 作成
	はい作業主任者	○	○				
	地山掘削・土止支保工作業主任者	○	○				
	不整地運搬車運転	○		○			
	フォークリフト運転	○		○			
	小型移動式クレーン運転	○		△			
安 全 衛 生 教 育 等	玉掛け	○		△			
	伐木機械等運転業務	○				△	
	走行集材機械運転業務	○				△	
	簡易架線集材装置等運転業務	○				△	
	林業架線作業主任者	○				○	
摘 要	その他の講習・研修						
ア 経験年数を要するものについては、様式中段の経験年数等証明書欄も記載すること。 イ △印のある講習について、一部免除又は省略となる資格を有しない者は作成不要。 但し、申込み時点では資格を有しないが、受講予定日前までに資格を取得する見込みの者は作成すること。							

2 研修申込書類の提出先・提出期限

研修申込書類名	区 分	書類の提出(経由)先	提出(〆切)期限
研修申込書 技能講習又は講習受講 資格証明書	林業就業者等 (県委託事業の 研修に限る)	研修申込者が居住し又は所属する事業体が存する市町村の区域を所管する県の地域振興局、支庁又は屋久島事務所の林務担当課を経由して提出。 但し、林科系高校生は経由不要。	原則として 研修予定日の 14日前
	上記以外	本センターに直接提出	
宿泊・食事等申込書 (受講決定後に提出)	利用希望者	本センターに直接提出	原則として 研修予定日の5日前

3 研修申込書類の記入要領

- ① 受講研修種目は、希望する講習1種目ごとに作成すること。
- ② 申込様式第1号(研修申込書)
 - ア 申込者の氏名、生年月日、現住所は、住民票等にあるとおり正確に記載すること。
氏名の略字は使用しないこと。
(例) 正 山 崎 (やまさき) 誤記 山 崎 (やまざき)
 - イ 個人情報の取扱い欄は、必ず記入(該当する□にレ印を付す)すること。
- ③ 申込様式第2号(技能用)の経験年数等証明書
 - ア 雇用期間
証明者(研修申込者の所属事業体の代表者)が、研修申込者を雇用した期間について、その雇用時期(始期～終期)を、雇用期間、従事期間、証明者が異なるごとに記入。
なお、雇用期間の始期は、平成元年以降とする。
 - イ 従事期間
研修申込者が証明する作業に従事した期間について、その従事時期(始期～終期)を、雇用期間、従事期間、証明者が異なるごとに記入。
なお、雇用期間の始期は、平成元年以降とする。
 - ウ 従事年月数
従事期間欄に記入した始期から終期の年月数を誤算のないように記入。
(例) 始期:平成20年4月～終期:平成25年4月 従事年月数 5年(誤記) → 5年1ヶ月(正)
 - エ 証明者(研従事所属事業体の代表者)の住所、名称、職・氏名・職印
 - a 証明者は、証明する研修申込者が証明する作業に従事した期間に所属(雇用)した事業体の代表者
 - b 住所は、市町村名までの記入で可。また、証明事業体が鹿児島県内にある場合は、県名を省略して可。
 - c 名称の称号は、略称での記入で可。(例) 株式会社 → (株)
 - d 職・氏名・職印は、証明者の職・氏名を記入し、事業体の印鑑を必ず押印。
 - e 証明日は、証明者が証明する年月日を必ず記入。
 - オ 累計経験(従事)年数
従事年月数の累計を記入。但し、技能用は、「年止め」とし、1年未満(月数)は切り捨てる。
技能用にあつては、当該累計年数を技能講習受講資格証明書の経験年数欄に記入。
技能以外用にあつては、当該累計月数を講習受講資格証明書の経験月数欄に記入。

4 その他

本機関で実施する研修事業及び研修申込対象者、研修(講習)の種類・内容等、研修計画については、別に掲載してある「研修内容及び受講手続き等の案内」、「森の研修館かごしま」技能講習等計画表」を参考にしてください。